

高校生が海自厚木航空基地で職場見学



医療系説明



航空機整備



施設車両操作



機内の説明



記念写真

自衛隊神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 明神忠雄3等海佐）は、8月25日（月）、海上自衛隊第4航空群及び第61航空隊の支援を得て、厚木航空基地で職場見学会を実施し、厚木募集案内所管内の高校生ら24名が参加した。当日は朝から厳しい暑さだったが、集合時間の1時間前から集まる参加者もあり、皆が期待を胸に正門をくぐった。まず資料館で基地の概要説明を受け、その後、航空管制、気象海洋、飛行、衛生、給養、経理、施設、車両、航空機整備、地上救難といった10の職種を見学した。管制塔からの絶景に歓声を上げたり、意外な仕事に驚いたり、仕事の難しさに苦笑いする場面もあり、参加者は自衛隊の多様な業務を学んだ。また、第61航空隊では、LC-90の機内見学や施設車両の操作体験に挑戦し、参加者の笑顔が広がった。

楽しみにしていた昼食では、海自名物のカレーを期待する声もあったが、この日は月曜日でハヤシライス。意外な展開に笑いが起きたが、味は絶品で参加者は満足そうに平らげていた。

帰りのバスでは「○○の仕事を目指したい」「資格取得を頑張らない」と話し合う様子もあり、自衛隊で働く自分をより具体的に思い描けたようだった。

厚木募集案内所は、「今後も工夫を凝らした見学会を実施し、自衛隊を職業選択のひとつとして理解してもらえよう取り組んでいく」としている。



体験喫食



地上救難